

Istanbul Weekly vol.7-no.37

イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2018年11月23日（金）

— 今週のポイント —

- 政治：**AKP、党内で地方選挙の候補者に関するアンケートを実施。
欧州人権裁判所、デミルタシュ元 HDP 共同党首の釈放を要求。
- 経済：**外国人居住者の不動産取引における外貨使用が可能に。
トヨタトルコ社、新型「カローラ」ハイブリット車をトルコで生産。
- 治安：**ディヤルバクルで ISIL の資金移転容疑者 15 名を逮捕。
アタテュルク国際空港テロ事件の被告 6 名に終身刑の判決。
トルコ軍と自由シリア軍がシリア・イドリブで犯罪グループに対する合同オペレーションを実施。
- 社会：**トルコの文芸作品が 61 か国語に翻訳される。

政治

【内政】

●Metropoll 社の世論調査結果：トルコの最も重大な問題は「経済」

世論調査機関 Metropoll 社が 10 月に実施したアンケート調査によれば、「トルコの最も重大な問題は何か」との問いに 54.6%が「経済」と答え、その次に「失業」の 13.4%が続いた。一方で、78.8%が「過去 6 か月間に支出が増えた。」と答えた。また、56.3%が「トルコは悪い方向に向かっている。」と答え、24%が「トルコは良い方向に向かっている。」と回答した。（11 月 19 日付け C 紙 5 面）

●イスタンブール県警、ゲジ公園で抗議を行った 20 名に逮捕状

16 日、2013 年 5 月のゲジ公園における抗議活動を主導した容疑等で拘束中の実業家カヴァラ氏と協力して抗議活動を行った容疑で、タンバイ・ボアジチ大学教員やタルハン・ビルギ大学法学部学部長代理、カヴァラン氏が CEO を務めるアナトリア文化協会の役員など 20 名に逮捕状が発行され、そのうち 13 名が逮捕された。一方で、その後、アクサックオール・ビルギ大学 NGO 教育・研究部門所属職員を除く 12 名が釈放された。（11 月 17 日付け C 紙 5 面及び 11 月 18 日付け BBC News インターネット版）

●AKP、党内で地方選挙の候補者に関するアンケートを実施

18 日、AKP は、2019 年 3 月実施の地方選挙の候補者を選出するためのアンケート調査を党代議員に対して実施した。同アンケート調査の結果によれば、イスタンブール市長にユルドゥム国会議長、アンカラ市長にオズハセキ AKP 副党首、トゥナ・アンカラ市長及びギョクチェキ元アンカラ市長、イズミル市長にはソイル内相、ゼイベキジ元経済相及びオズゲネル・イズミル商工会議所取締役会会長がそれぞれ候補者として挙げら

れた。（11 月 20 日付け M 紙 20 面）

●至福党、家賃滞納により党本部の撤去を命じられる

故エルバカン元首相の息子ファティヒ・エルバカン氏は、自身が所有するビルに入居している至福党党本部が家賃を滞納していることに対して訴訟を起こしていたが、トルコの裁判所は至福党に、本部を 1 か月以内に撤去するよう命じた。判決に対し、カラモルラオール至福党党首は「非常に懸念している。」と述べた。エルバカン氏は、今後同ビルを、自身が結党する予定の党の本部として使用することを計画している。（11 月 21 日付け M 紙 12 面及び 11 月 22 日付け M 紙 15 面）



（写真は、11 月 20 日付け M 紙インターネット版から）

●エルドアン大統領、バフチェリ MHP 党首と地方選挙での政党間同盟を協議

21 日、エルドアン大統領は、バフチェリ MHP 党首と会談し、2019 年 3 月実施の地方選挙での AKP と MHP の政党間同盟について協議した。会談後、チェリッキ AKP 報道官は、「前向きで有益な会談となった。」と述べた。両党首は、今後、会談での協議内容を踏まえ、各市区の最終的な候補者を決定する予定。（11 月 22 日付け M 紙 14 面及び C 紙 5 面）



(写真は、11月21日付けM紙インターネット版から)

【外交】

●エルドアン大統領、トランプ米大統領と電話会談

16日、エルドアン大統領は、トランプ米大統領と電話で会談し、ハジョグジー氏の殺人、米国におけるFETOの捜査、二国間経済問題などについて意見交換を行った。また、ハジョグジー氏の殺人事件をあらゆる方法で明らかにしていくという点で合意に至った。(11月17日付けM紙13面)

●チャヴシュオール外相、ポンペオ米 국무長官と会談

20日、チャヴシュオール外相は、米国でポンペオ米 국무長官と会談した。同会談では、主にFETO、米国のPKK及びYPGへの支援、ハジョグジー氏の殺人事件やシリア問題が協議された。チャヴシュオール外相は、会談後の記者会見で、「トランプ米大統領が以前エルドアン大統領に要求していたギュレン氏を含む84名のFETOメンバーリストをポンペオ米 국무長官とボルトン国家安全保障担当補佐官に渡した。」と述べた。(11月21日付けM紙13面)



(写真は、11月20日付けS紙インターネット版から)

●欧州人権裁判所、デミルタシュ元HDP共同党首の釈放を要求

20日、欧州人権裁判所は、勾留期間を延長する十分な法的根拠がないとして、テロ組織のプロパガンダを行った罪等で2016年11月から収監されているデミルタシュ元HDP共同党首の釈放を求める判決を下した。同判決に対し、エルドアン大統領は、「欧州人権裁判所の判決は、我々を拘束しない。」と反発を示した。ブルダンHDP共同党首は、「デミルタシュ元HDP党首は一刻も早く釈放されるべきである。」と述べた。(11月21日付けM紙14面)

経済

【マクロ経済】

●9月の鉱工業生産指数、対前年同月比2.7%減

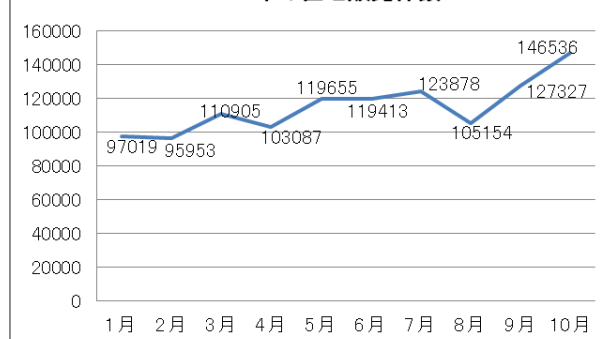
16日、トルコ統計庁(TUIK)は、9月の鉱工業生産指数は対前年同月比で2.7%減少したと発表。エコノミストによる予測は0.5%プラスであったが、マイナスの数値となった。(11月16日付けHDN紙インターネット版)

●10月の住宅販売件数、対前年同月比19.2%増

20日、トルコ統計庁(TUIK)は、10月の住宅販売件数が対前年同月比19.2%増加し、また、対前月比では15.1%増の146,536件であったと発表。10月の外国人による住宅購入件数は対前年同月比134.2%増加。同月の外国人による住宅購入件数の国別順位は、1位がイラク(1439件)で、イラン(557件)、クウェ

ート(378件)、ロシア(336件)がこれに続いた。一方で、住宅ローン金利の高騰により、同ローンによる住宅購入件数は、対前年同月比で79.1%減少した。(11月22日付けNDN紙9面ほか)

2018年の住宅販売件数



(グラフは、TUIKの統計を基に当館で作成)

●アルバイラク財務相:「市中の貸出金利は更に低下する」

20日、アルバイラク財務相は、イスタンブールで開催された「第22回国際ビジネスフォーラム」において、8月、9月と2か月連続で黒字となった経常収支は10月に記録的な黒字となる見込みであり、また、市中の貸出金利は以前の40%から50%の水準から、25%を下回る水準まで低下しており、12月も更に低下すると発言した。一方で、インフレとの闘いについては、戦略的なロードマップを策定したと強調しつつ、青果物の不必要な値上げやストックは許されないと述べた。(11月21日付けM紙7面ほか)

●2019年の最低賃金策定に向けた交渉が2週間後に開始

12月に最低賃金策定委員会が実権型大統領制導入後初めて開催されるのを前に、労働者は、高いインフレ率を受けて、現在の最低賃金1,603トルコリラを2,000トルコリラまで引き上げられることを要求している。これに対し、政府関係者や雇用主は前向きな反応を示していない。最低賃金策定委員会は、政府関係者5名、雇用主代表5名、労働者代表5名から構成され、同委員会の多数決で最低賃金が決定される。(11月22日付けC紙8面)

●2019年予算案が、計画予算委員会で可決

22日、トルコ議会の計画予算委員会は、実権型大統領制導入後、大統領府から初めて提出された2019年予算案を可決した。予算案における一般会計の総額は9,492億561万5千トルコリラ、特別会計の総額は737億7,184万8千トルコリラ、規制当局及び監督機関向け予算総額は65億3,698万2千トルコリラとなった。予算案は12月に議会本会議で審議入りすることが見込まれている。(11月22日付けAAインターネット版)



(写真は、11月22日付けAAインターネット版から)

【経済政策】

●外国人居住者の不動産取引における外貨使用が可能に

16日付けの官報において、不動産及び動産の売買、賃貸、リース契約、観光施設や免税店の賃貸契約における外貨使用

を禁止する規制について、外国人居住者が対象外とされた。今年夏の経済危機を受けて、9月13日付けの大統領令により、トルコ国内の居住者間で行われる不動産及び動産の売買、金融リース、車両サービスを含む不動産及び動産の賃貸等について外貨の使用が禁止となっていた。(11月16日付け HDN 紙インターネット版)

【エネルギー】

●エネルギー天然資源省、10月の電力消費量及び生産量を発表

20日、エネルギー天然資源省は、10月のトルコ全土における電力消費量が対前年同月比2.13%減の226.6億キロワット、電力供給量が同1.93%減の228.8億キロワットとなったと発表。また、同月の主な電力源の内訳は、34.84%が天然ガス、24.93%が石炭、10.64%は水力発電であった。(11月21日付け HDN 紙9面)

【インフラ】

●カナル・イスタンブールの起工を2019年中に

15日、トゥルハン運輸インフラ相は、カナル・イスタンブール・プロジェクトの起工を2020年まで遅らせるべきではなく、2019年中に開始する予定であると発言。また、同プロジェクトにおいて、10本の橋を建設予定であると明らかにした。カナル・イスタンブール・プロジェクトでは、イスタンブールのキュチュクチェキメジェ、サズルデレ、ドウルスを通り、黒海とマルマラ海をつなぐ人工運河を建設。同運河は1日当たり160船舶の通航が見込まれている。(11月16日付け HDN 紙9面)

●トルコ・ストリーム・プロジェクト海側工事竣工式典が開催

19日、イスタンブールにおいて、エルドアン大統領及びプーチン露大統領が出席し、トルコ・ストリーム・プロジェクト海側パイプライン敷設工事の竣工式典が開催された。今般、海底部へのパイプラインの敷設が完了したトルコ・ストリーム・プロジェクトは、2本のパイプラインから構成され、合計で年間315億立方メートルのガスをトルコ及び欧州各国に供給する予定であり、2019年末にもトルコ向けの天然ガス供給を開始する予定。(11月20日付け M 紙5面ほか)



(写真は、11月19日付け M 紙インターネット版から)

【日系企業の動き】

●トヨタトルコ社、新型「カローラ」ハイブリット車をトルコで生産

18日、サカルヤ県のトヨタ工場を視察したヴァランク産業科学相は、世界初となる「カローラ」モデルでのハイブリット車がトルコで生産されると明らかにした。トヨタトルコ社は、新型ハイブリット・モデルの「カローラ」を2019年第1四半期に発売すると発表した。(11月19日付け HDN 紙9面)



(写真は、11月18日付け HDN 紙インターネット版から)

●損保ジャパン社から、ミニ任意保険パッケージの販売

損保ジャパン社は、物価上昇により任意保険に加入できない客層をターゲットにした200トルコリラから始まる任意保険パッケージを販売すると発表。このパッケージは、両面衝突、火災、盗難などの多くの損害が補償の対象となる。(11月20日付け C 紙13面)

【物価動向】

●豊漁により、魚の販売価格が下落中

主に黒海地方での豊漁により、魚の販売価格が下落している。カツオは、先週1キロ当たり7.5トルコリラから15トルコリラの販売価格であったが、今週は5トルコリラまで下落。カツオ漁は今年、直近10年で最も豊漁であるといわれる。また、イワシについても、今週は1キロ当たり5トルコリラの販売価格が3トルコリラまで下落する見込みである。(11月22日付け M 紙8面)



(写真は、11月22日付け イェニヤフック紙インターネット版から)

治安

【ISIL 関係】

●警察がサムスン県とトラブゾン県で ISIL 容疑者4名を拘束

20日、トラブゾン県において、シリアのイドリブで活動していた ISIL 幹部と同一の妻が拘束された。同日、サムスン県においても、警察による対 ISIL オペレーションでイラク国籍の容疑者2名が拘束された。(11月21日付け HDN 紙インターネット版)



(写真は、11月21日付け HDN 紙インターネット版から)

●ディヤルバクルで ISIL の資金移転容疑者15名を逮捕

20日、ディヤルバクルの裁判所は、5日に11県で実施された対 ISIL オペレーションで拘束された容疑者24名のうち15名を逮捕し、保護観察付で釈放されていた9名のうち8名に対して逮捕状を再発付した。容疑者らは、シリア、レバノン、イラク、インドネシア、リビアの ISIL に資金を移転したと見られており、オペレーションで合計5,285ユーロ、100万トルコリラ、12万4,800

シリアポンドの現金、携帯電話 36 台、パソコン 18 台、ハードディスク 10 台が押収されている。(11 月 21 日付け HDN 紙 4 面)

【PKK 関係】

●内務省:過去 1 週間に PKK 戦闘員 11 名を無力化

19 日、内務省は、過去 1 週間に実施した 2,449 回の対テロオペレーションにより、PKK 戦闘員 11 名を無力化(殺害 3 名、拘束 5 名、投降 3 名)し、シェルター 33 施設を破壊、爆発物 289 キロ、銃器 18 丁、弾薬等を押収したと発表した。(11 月 20 日付け HDN 紙 4 面)

【その他】

●アタテュルク国際空港テロ事件の被告 6 名に終身刑の判決

16 日、イスタンブールの裁判所は、2016 年に発生したアタテュルク国際空港におけるテロ事件の被告 6 名に対し、殺人罪で終身刑の判決を下した。同事件に関し、これまでにロシア人、アルジェリア人、チュニジア人、エジプト人、シリア人、トルコ人を含む 46 名が起訴されている。(11 月 19 日付け HDN 紙インターネット版)

軍事

●アカル国防相とフィダン MIT 長官がロシアを訪問

20 日、アカル国防相とフィダン MIT 長官がロシアを訪問し、ショイグ露国防大臣と会談した。ロシア国防省によれば、両国は、シリアのイドリブに関する未解決の諸問題について協議を行った。(11 月 21 日付け HDN 紙 1 面及び 5 面)



(写真は、11 月 21 日付け HDN 紙インターネット版から)

●トルコ軍と自由シリア軍がシリア・イドリブで犯罪グループに対する合同オペレーションを実施

18 日、トルコ特殊部隊と自由シリア軍(FSA)は、シリアのイドリブにおいて犯罪グループに対する合同オペレーションを実施した。同グループには、約 300 名のメンバーがおり、金品の強奪等を行っていた。(11 月 19 日付け HDN 紙 N インターネット版)



(写真は、11 月 19 日付け HDN 紙インターネット版から)

社会

●トルコの文芸作品が 61 か国語に翻訳される

文化観光省によれば、過去 13 年間で、2,696 点のトルコの文学、芸術、文化作品が 61 か国語に翻訳された。翻訳は同省が立ち上げた「トルコ文化芸術及び文学作品の海外展開支援(TEDA)」プロジェクトの一環として行われた。TEDA プロジェクトは、他国の読者が、自国語でトルコ文学やトルコの文化・芸術に触れる機会を作ることを目的として 2005 年に開始された。文化観光省は、624 名のトルコ人作家の作品を海外に紹介するため、72 か国の出版社 590 社に対し 2,360 万トルコリラの助成金を提供した。(11 月 16 日付け HDN 紙インターネット版)

術に触れる機会を作ることを目的として 2005 年に開始された。文化観光省は、624 名のトルコ人作家の作品を海外に紹介するため、72 か国の出版社 590 社に対し 2,360 万トルコリラの助成金を提供した。(11 月 16 日付け HDN 紙インターネット版)

●マルマリスで新年のサプライズ

マルマリスのニューイヤー・フェストが開幕する。フェストには、サンタクロースと共にトウルク世界の古い神話上の人物で、冬の寒い日に現れ貧しい人々に救いの手を差し伸べる聖人アヤズ・アタが登場する。カザフスタン、キルギスタン、タリスタンなどでは現在でもアヤズ・アタの伝統が生きている。キルト・マルマリス副市長は「キリスト教のサンタクロースと中央アジアに根づくアヤズ・アタを融合させ、我々のニューイヤー・フェストで二つの文化を祝いたい。フェストでは、食料品や、土産物、衣類の販売、音楽の生演奏等の様々なイベントが企画されている。」と述べ、フェストがマルマリス及び近郊の観光促進となることを強調した。「マルマリス・ニューイヤー・フェスト」は 12 月 1 日から 31 日まで開催予定。(11 月 19 日付け HDN 紙インターネット版)



(写真は、11 月 19 日付け HDN 紙インターネット版から)

●アンタルヤにて 1,000 年前のバイキングの剣が発掘

アンタルヤ県南部の古代都市パタラの遺跡発掘現場にて、1,000 年前のものと見られるバイキングの剣が発掘された。発掘責任者ハヴァ・イシュカン教授は「剣がどのようにして同地に到達したかを確定するのは非常に困難であるが、2010 年にもメルシン県にて紀元前 7000 年のバイキングの剣が発掘されていることから、今回の剣もバイキングのものであると確信している。剣の持ち主については、9、10 世紀ごろに既にパタラに定住していたバイキングのもの又は遠征時にパタラに立ち寄ったバイキングのものという 2 通りの可能性が考えられる。この剣の発掘は、パタラ古代都市の歴史に新たな光をもたらすものである。」と述べた。(11 月 19 日付け HDN 紙インターネット版)



(写真は、11 月 19 日付け HDN 紙インターネット版から)

●アンタルヤの主婦らが制作するクリスマスリースが 20 か国に輸出

クリスマスシーズンの到来と共にアンタルヤでは主婦らによる

クリスマスリース制作が盛んになる。主婦によるリース制作は1990年代からアンタルヤの重要産業となっており、リースは毎年20か国へ輸出され、1,000万ドルの売上げが見込まれる。リースには、ひいらぎや松の葉、松ぼっくりなどの森林廃棄物が利用され、その年によってデザインも異なる。毎年8月から受注を開始し、12月初旬まで制作が続く。現地の工場は早朝から各家庭に材料を配布し、女性らは指示に従いオーナメントを制作する。一人が1日に制作できるのは80個～100個で、制作者は一個当たり2トルコリラの報酬を得る。リース制作が盛んなゼイティンキョイ地区では、300世帯の10歳から80歳までの女性が参加しており1日に1万個のリースが制作される。ゲンベシ・ゼイティンキョイ地区長は、「当地区は以前は麻薬中毒者やドラッグ売買が横行するエリアだった。リース工場を当地区にもたらすことで地元住民に仕事を提供し、村の活性化につながっている。」と述べた。(11月20日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、11月20日付けHDN紙インターネット版から)

●チャナッカレにて古代都市リムナイ跡発掘

古代書物において言及されている2,700年前の古代都市リムナイ跡が、チャナッカレで発掘された。キョルベ・チャナッカレ大学史学部教授が率いる発掘チームが、初めて同古代都市の場所をつきとめることに成功した。リムナイは、ローマ時代、ガリポリ半島で最も繁栄した都市のひとつであり、周辺地域には他にも多くの古代定住跡があると見られている。(11月21日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、11月21日付けHDN紙インターネット版から)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITQ	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	İhlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

●トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。

●新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2018.1.1～2018.11.22 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくり/バー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2017年		12件		2件		14件		0件
2018年	0件	8件	0件	2件	0件	14件	1件	6件

★当館 HP 更新のお知らせ★

●[西牧総領事のブルサ県知事への表敬 \(PDF\)](#) (11/16)

●[ブルサ日本文化 DAYS2018: 第5回トルコ折り紙コンテスト表彰式の開催 \(PDF\)](#) (11/16)

●[ブルサ日本文化 DAYS2018: 防災セミナーの開催 \(PDF\)](#) (11/16)

●[西牧総領事のブルサ防災館の視察 \(PDF\)](#) (11/16)